



心臓財団 季報

報 No.166

財団法人日本心臓財団
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル835区-A
Tel 03-3201-0810 Fax 03-3213-3920 e-mail:info@jhf.or.jp http://www.jhf.or.jp/

February 10, 2002

不整脈の非薬物治療Scholarship 海外研修助成を開設 10名を選考

当財団では日本メドトロニック株式会社の協力を得て、本年度より心臓病治療において非薬物治療の研究を行う研究者に対し、この分野で本邦より進んでいる研究機関 Cleveland Clinic Foundation (米国・オハイオ) にて1週間の短期海外研修助成を開始することとしました。対象は、心臓血管病の臨床電気生理学に携わり、ICD認定施設関連に従事する35歳以上の研究者です。

その第1回は16名より応募があり、昨年11月3日、東京・一橋記念講堂にて笠貫宏東京女子医科大学教授を委員長とする選考委員会が開催され、下記の10名が選考さ

れました。

助成金はそれぞれ80万円です。

選考委員

委員長	笠貫 宏	東京女子医科大学附属 日本心臓血圧研究所循環器内科学教授
委員	相澤 義房	新潟大学医学部内科学第1教授
(五十音順)	梅村 純	榊原記念病院循環器内科部長
(敬称略)	田中 茂夫	日本医科大学外科学第2教授
	平尾 見三	東京医科歯科大学医学部循環器内科講師

(五十音順・敬称略)

番号	氏名	所属・職名
1	井川 修 (48歳)	鳥取大学医学部第1内科・筆頭講師
2	大友建一郎 (40歳)	青梅市立総合病院循環器科・医長
3	金古 善明 (40歳)	群馬大学医学部第二内科・助手
4	栗田 隆志 (42歳)	国立循環器病センター内科心臓部門
5	高木 雅彦 (37歳)	大阪市立大学大学院医学系研究科 循環器病態内科学・研究医

番号	氏名	所属・職名
6	高月 誠司 (36歳)	慶應義塾大学医学部呼吸循環器内科・助手
7	内藤 滋人 (42歳)	群馬県立心臓血管センター循環器内科・第2部長
8	野上 昭彦 (45歳)	横浜労災病院冠疾患集中治療部・部長
9	山田 功 (37歳)	愛知県立尾張病院循環器科・医長
10	山部 浩茂 (43歳)	熊本市立熊本市民病院循環器科・医長

次回募集受付

助成件数及び金額

1件80万円、10件

応募資格

わが国に在住し、心臓血管病の臨床電気生理学に携わる研究者でICD認定施設関連に従事する者。
1967年4月1日以前に生まれた者。

応募方法

当財団ホームページよりMicrosoft Word形式でダウンロードし、応募ください。詳しくはホームページをご覧ください。

応募締切日

平成14年5月7日(火)

第15回日本心臓財団・バイエル薬品 海外留学助成対象者決定

10名を選考

当財団では日本循環器学会の後援のもとにバイエル薬品株式会社の協力を得て、循環器疾患の研究に携わる35歳未満の研究者が海外の研究機関に留学し、研究を行うための助成事業を実施しており、15回目を迎えました。

今回は全国より31名の応募申請があり、1月28日に東京で選考委員会が開かれ、下記の10名が選考されました。

贈呈式は来る4月26日、札幌で開催される第66回日本循環器

学会学術集会(会長:北畠顕北海道大学教授)時に行われます。助成金はそれぞれ300万円です。

選考委員長	杉下 靖郎	東京簡易保険総合健診センター所長
選考委員	荒川 規矩男	福西会川浪病院名誉理事長
(五十音順)	篠山 重威	浜松労災病院院長
敬称略)	古瀬 彰	JR東京総合病院院長
	松尾 裕英	四国電力総合健康開発センター長

日本心臓財団・バイエル薬品 第15回海外留学助成対象研究者

(五十音順・敬称略)

番号	氏名	所属	研究課題	留学先
1	小柳 雅孔 (34歳)	九州大学生体防御医学研究所 助手	成人幹細胞と血管内皮前駆細胞分化の調節機構:血管新生との関連性	フランクフルト大学 (ドイツ)
2	清水 一郎 (33歳)	九州大学医学部心臓外科 医員	MGHミニプタを用いた同種及び異種における心移植片永久生着モデルの作成	マサチューセッツジェネラルホスピタル (アメリカ合衆国)
3	高田 康德 (33歳)	愛媛大学医学部第二内科 医員	転写因子PPAR-とC/EBPsが動脈硬化進展に及ぼす影響	カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校 (アメリカ合衆国)
4	廣谷 信一 (33歳)	大阪大学大学院医学系研究科 分子病態医学大学院生	MAPKの新規アダプター分子のクローンニングと心不全における役割	ペス・イスラエル・ディー・コネス・メディカルセンター (アメリカ合衆国)
5	布施 公一 (32歳)	新潟大学大学院医歯学総合研究科 器官制御医学講座循環器学分野 研究生	心筋炎のサイトカイン、ケモカイン、Th1/Th2バランスによる病態制御機構の解析	トロント大学 (カナダ)
6	盛重 邦雄 (30歳)	九州大学大学院循環器内科 医員	冠動脈硬化病変の不安定化におけるコラゲナーゼの役割	ハーバード大学プリガム・ウィメンズ病院 (アメリカ合衆国)
7	森本 将史 (33歳)	京都大学大学院医学研究科脳統御医科学系脳病態生理学講座 大学院生	脳動脈瘤形成過程における分子メカニズムの解明と遺伝子治療への応用	フランダース生物工学大学 (ベルギー)
8	山村 憲 (33歳)	慶應義塾大学医学部老年内科 助手	加齢心の心筋梗塞後のアポトーシスにおけるカルシウムの役割	米国国立保健衛生研究施設 (アメリカ合衆国)
9	力武 良行 (34歳)	神戸大学大学院医学系研究科循環呼吸器病態学 非常勤講師	細胞骨格による内皮型一酸化窒素合成酵素の発現調整	ハーバード大学プリガム・ウィメンズ病院 (アメリカ合衆国)
10	和田 啓道 (33歳)	京都大学大学院医学研究科循環病態学	胎盤由来増殖因子(PlGF)の内皮幹細胞補充と血管新生療法における役割	フランダース バイオテクノロジー研究所 (ベルギー)

「高血圧と血管代謝」研究助成募集

当財団ではファイザー製薬株式会社の協力を得て、「高血圧と血管代謝」研究助成を行っており、第10回研究助成を下記のとおり募集します。

募集要項

1. 研究分野及び助成対象

高血圧症、高脂血症、糖尿病の各領域より心臓血管病の予防という観点に立った動脈硬化関連テーマの研究を行う研究者に対して助成を行う。

なお、研究助成テーマの募集は、生理学、生化学、臨床の分野別に行う。

2. 助成件数及び金額

総額500万円(100万円を生理学分野に1件、生化学分野に1件、臨床分野に1件の合計3件、40万円を領域を問わず5件)

3. 応募資格

- 1)対象:原則として個人研究
- 2)年齢:1962年4月1日以降に生まれた者
- 3)施設:臨床教室及びそれに準ずる施設
- 4)ただし、次の事項に該当する者は応募できない
前年度の助成対象者の連続応募
同一研究テーマでかつ同年度に他の助成を受けた者
研究助成発表会当日に応募者本人が口演不可能と思われる場合
- 5)留学中に行った研究でも可
- 6)原則として日本国内の研究施設に所属する者に限る

4. 応募締切日

平成14年4月19日(金)必着

お問い合わせは、当財団事務局まで

ホームページより
セカンド・オピニオン/
循環器専門医に聞いてみよう

当財団のホームページ上にて、心臓病に関するお問い合わせを受付けております。1999年1月の開設から2002年1月31日現在650件を超える問い合わせをいただいております。

セカンド・オピニオン(<http://www.jhf.or.jp/second.html>)

1999年1月開始。2002年1月31日現在512件。

専門医に聞いてみよう

(<http://www.jhf.or.jp/senmoni/senmoni.htm>)

2001年3月開始。2002年1月31日現在144件。

お問い合わせ下さったみなさまより、たくさんのお礼のメールをいただいております。その一部をご紹介します。

早速のご返答、誠にありがとうございました。ご意見を参考にさせていただき、医師と相談したいと思っております。また、ご相談することもあるかと思いますが、今後ともよろしく願いいたします。(24歳、女性)

このたび思い切って手術を受けたいと思っておりますので、安全性も十分にあり危険な治療法でないとのことで、手術を受ける気持ちが一段とあがりました。主治医に相談してみたいとおもいます。今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。お礼申し上げます。(55歳、男性)

薬が多すぎると疑問に思っていましたので、必要というアドバイスをいただき安心しました。こちらの様なサイトがなければ、結果がどのようになってもいつまでも心のどこかにひっかかっていたと思います。色々とお聞きすることができて本当によかったと思っております。ありがとうございました。(37歳、女性)

ご助言をありがとうございました。インターネットで貴殿のホームページを見ましたときは、一筋の光を見つけたような思いでした。今後もこのような活動を続けていかれますことを心より希望いたします。(41歳、男性)

セカンド・オピニオンという方法を活用したいと思うもののなかなか時間と主治医との関係を悪化させるのではないかなどを考えてしまい踏み切ることができずにいました。本当にありがとうございました。これからもがんばってください。(35歳、女性)

2001年10月10日、受付番号1件目から180件目までをデータベース(<http://202.208.21.190/jhf/search.htm>)として当財団のホームページ上に掲載しております。このデータベースは5つのカテゴリーより検索が可能です。180件中、お問い合わせになられた方のご同意を得て、データベースとして126件を収めております。

第66回日本循環器学会
市民公開講座開催のお知らせ

高齢社会の生活習慣病を考える
健やかに老いるために

日時：平成14年4月27日(土)

午後1時～4時20分(開場12時)

会場：北海道厚生年金会館

(札幌市中央区北1条西12丁目)

プログラム

挨拶	北海道大学循環病態内科	北畠 顕先生
第一部 座長	国立循環器病センター名誉所員	山本 章先生
講演1	「あなたのコレステロールは大丈夫？」	
	北海道大学循環病態内科	佐久間一郎先生
講演2	「高血圧から心臓を守るには」	
	札幌医科大学第二内科	島本 和明先生
第二部 座長	富山医科薬科大学	小林 正先生
講演3	「糖尿病を防ぐ上手な生活習慣」	
	東北大学分子代謝病態学	岡 芳知先生
講演4	「高齢社会における心臓病を考える」	
	大阪大学病態情報内科	掘 正二先生

(参加費無料・定員2,300名 詳細は3月中旬頃当財団のホームページ上に公開予定)

第67回生活習慣病予防講演会予告

主題：賢く食べて脳卒中、心臓病を予防しよう

日時：平成14年6月1日(土)

午後1時～4時(開場12時)

会場：独立行政法人国立健康・栄養研究所(共用第1会議室)

東京都新宿区戸山1-23-1

(営団地下鉄東西線早稲田駅徒歩10分)

13:00 開会	日本循環器病予防学会会長	田中 平三先生
挨拶	日本循環器管理研究協議会理事長	上田 一雄先生
13:20 講演1	動脈硬化の予防のために注目したい食品	
座長	独立行政法人国立健康・栄養研究所部長	
		齋藤 衛郎先生
演者	名古屋大学大学院生命農学研究所教授	
		大澤 俊彦先生
講演2	世界の栄養疫学調査からみた「賢い食べ方」	
座長	日本循環器管理研究協議会理事長	
		上田 一雄先生
演者	東京大学医学部教育国際協力研究センター講師	
		水嶋 春朔先生
講演3	保健機能食品の「賢い使い方」	
座長	独立行政法人国立健康・栄養研究所部長	
		山田 和彦先生
演者	大妻女子大学家政学部食物学科教授	
		池上 幸江先生
16:00 閉会の挨拶	日本循環器病予防学会会長	田中 平三先生

(参加費無料・定員120名当日先着順で受付)

ご支援ありがとうございます

当財団の賛助会にご協力いただいている企業・団体一覧

心臓病、脳卒中など循環器疾患の予防制圧をめざす日本心臓財団の事業の維持と発展にご協力下さるため賛助会にご加入いただき、ご支援を賜っております企業・団体は下記のとおりです。 (今年度分：五十音順)

旭化成工業(株)	興和(株)	中外製薬(株)	日本軽金属(株)	フクダ電子(株)
朝日生命保険(相)	三共(株)	中部電力(株)	日本ケミファ(株)	藤沢薬品工業(株)
アサヒビール(株)	(株)三和化学研究所	(株)ツムラ	日本光電工業(株)	扶桑薬品工業(株)
アストラ・ゼネカ(株)	(株)Jエイティーピー	帝国臓器製薬(株)	日本シェーリング(株)	ブルーミング中西(株)
アベンティスファーマ(株)	塩野義製薬(株)	帝人(株)	日本心臓ペースメーカー友の会	(株)まこと印刷
エーザイ(株)	(株)スズケン	テルモ(株)	日本新薬(株)	丸善(株)
大塚製薬(株)	住友製薬(株)	トーアエイヨー(株)	日本製紙(株)	三井住友海上火災保険(株)
小野薬品工業(株)	(株)世界貿易センタービルディング	東京海上火災保険(株)	日本生命保険(相)	(株)三井住友銀行
オムロン(株)	ゼリア新薬工業(株)	東京電力(株)	日本ペーリンガーインゲル	三井物産(株)
河北印刷(株)	第一製薬(株)	(株)東京三菱銀行	ハイム(株)	三菱ウェルファーマ(株)
川崎製鉄(株)	大正製薬(株)	東芝メディカル(株)	日本メドトロニック(株)	三菱地所(株)
関西電力(株)	大成火災海上保険(株)	鳥居薬品(株)	パルティスファーマ(株)	三菱信託銀行(株)
救心製薬(株)	大日本製薬(株)	日研化学(株)	バイエル薬品(株)	明治製菓(株)
杏林製薬(株)	太平洋セメント(株)	日産化学工業(株)	バクスター(株)	明治生命保険(相)
(株)協和企画	大鵬薬品工業(株)	(株)日清製粉グループ本社	(株)白洋舎	持田製薬(株)
協和醗酵工業(株)	(株)大和銀行	日本アイ・ピー・エム(株)	万有製薬(株)	山崎製パン(株)
麒麟麦酒(株)	武田薬品工業(株)	(社)日本医師会	(株)百五銀行	山之内製薬(株)
(株)ゲッツ プラザーズ	田辺製薬(株)	日本ガイダント(株)	ファイザー製薬(株)	ユフ精糖(株)
(株)講談社	中央建物(株)	日本化薬(株)	ファルマシア(株)	

当財団のご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2001年11月~2001年2月)

株式会社東横イン様	東京都大田区	10万円
三枝 正子様	東京都世田谷区	80万円
匿名		20万円
加藤 正明様	愛知県名古屋	5万円

当財団の賛助会

個人賛助会員として本年度もご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。(敬称略：2001年11月1日~2月5日)

相澤 忠範	大内 尉義	栗原 敏	東 あかね
市川 悦	小川 勝	坂本 三哉	藤田 敏郎
岩崎 忠昭	河北 成一	山東 敦子	
打田 俊司	岸本 幹夫	下川 宏明	
江頭 泰幸	木原 康樹	鈴木源次郎	

あとがき

すでに病院で診てもらっているが、ほかの医師の意見も聞いてみたいというセカンド・オピニオンを求める問い合わせが、毎日のように当財団にあります。本紙でそのお礼の一部をご紹介しました。

みなさまのこのようなお礼の言葉を励みに、一人でも多くの方の疑問や不安を取り除き、お役に立てるよう質問に答え、お問い合わせの内容を随時データベース化してまいります。

本紙でも適宜紹介いたします。

心臓財団からのお願い

~ご寄付ならびに賛助会ご加入~

当財団が循環器疾患の予防・制圧事業を展開するうえで、その多くは寄付金ならびに賛助会費により支えられております。ご寄付はいくらでも受けさせていただいております。

賛助会は日本心臓財団の目的に賛同し、その働きを支援する方々、法人によって構成されています。賛助会費は、個人の場合、年額3万円、2万円、1万円、法人の場合は5万円でも口でも差し支えありません。

あなたのまわりの方にもぜひ呼びかけてください。なお、当財団は「特定公益増進法人」として認可を受けておりますので、寄付金・賛助会費については税制上の優遇措置が講じられております。ご支援いただける場合は下記の口座をご利用ください。

郵便振替口座 00140-3-173597

宛て先 財団法人日本心臓財団



お近くにお越しの節はお立ち寄り下さい。